

仮想デスクトップとアプリケーションの公開 - 概略

2013年2月26日 Charlie Williams, マーケティング担当役員

仮想デスクトップとアプリケーションの公開 - 概略

- by 2X クラウドコンピューティング チーム

IT 予算の縮小とともに、企業は利用できるリソースを活用するために様々な方法を検証しています。仮想デスクトップとアプリケーションの公開は、リソースの拡張と生産性レベルアップをするために、企業に究極の選択を提供します。更に、デスクトップ仮想化のコンセプトは、どこからでも、いつでも、社員がビジネスプロセスに接続するのを可能にします。リモートデスクトップから仕事をする、この柔軟性が、インフラ上の費用を節減する一方で、会社の生産性を高めます。

仮想デスクトップとは？

仮想デスクトップとは、皆さんのコンピューターの画面周辺という実際の限度を越えて、自分のデスクトップを拡張するということを表す言葉です。簡単に言うと、リモートサーバーを使用してデスクトップが仮想化され、任意の端末からアクセスできるということです。全てのアイコン、ファイル、画像及びデスクトップ設定が、自分のPCではなく、リモートサーバーに保存されるのです。仮想デスクトップインフラとアプリ公開により、企業は利用できるリソースを最大限に最適化する柔軟性を確保できるのです。

仮想デスクトップの歴史

仮想化のコンセプトとクラウドコンピューティングは、昨今では非常に大きく取り上げられています。しかしながら、デスクトップ仮想化の概念は、新しいトピックではありません。1960年代後半に、仮想化技術はリソースを分割して、メインフレームコンピューターのある種の機能を拡張するために使われました。80年代と90年代には、IT産業に影響を与える個々のPCで、仮想化技術は、時として裏方で使われました。仮想化デスクトップインフラストラクチャ (VDI) は、新たなミレニアム (2000年 → 21世紀) で最大限に解放されたのです。

VDI とアプリケーションの公開は、企業に何を提供するか？

仮想デスクトップとアプリケーションの公開の最大の特徴は、リソースの最適化です。VDI は、ダイナミックにリソースを拡張することで、増大する企業のニーズを満たす完全な解決策を提供します。迅速かつ効率的に、アプリを端末に導入することができます。更に、ネットワークから端末を切断することなく、更新やパッチ対応を、簡単に個々の端末に適用することができるのです。

VDI とアプリケーション公開のもう一つの大きな特徴は、ネットワークに多くの俊敏性をもたらしながら、高度に拡張可能なデータ管理ソリューションを作成するビジネス・ネットワークを統合することにあります。オフィスを複数の場所に持つ大きな企業では、ビジネスのプロセスを統合して、効率的な方法で全体的な企業の生産性を向上させることができます。スマートフォンの使用が増え、ほとんどのオフィスで「私的デバイス活用」（BYOD）環境が創出されました。強力な VDI を使って、社員はどこからでもビジネスプロセスにアクセスできる柔軟性を持つのです。

ネットワークの安全性は、企業が取り組まねばならない重要なトピックです。VDI を使うと、安全で信頼できる方法で、データを管理することができます。自動的なバックアップと災害復旧ソリューションは、重要なデータを取扱い、皆さんが自分のビジネスプロセスに専念することを可能にします。集中管理では、企業活動を監視することができますが、VDI では、インフラでの大きな費用を節約できます。

VDI の懸念

VDI は、企業にとって明確な利点がありますが、仮想サーバーを管理するコストと複雑さが懸念です。[2X Application Server XG](#) のような強力な VDI サーバーを選択することで、簡単且つ効率的な方法で容易に仮想デスクトップを作成し、アプリケーションの公開を管理することができます。数年間の実績と数千の顧客満足により、[2X Software](#) は、仮想化とアプリケーション公開のニーズに適したソリューションを提供します。加えて、この VDI サーバーは、お手頃価格で、使い易いものです。

[2X Application Server XG をダウンロードして](#)、仮想デスクトップとアプリケーションを公開して下さい。管理者に、継続利用、リソースベースのロードバランス、完全なエンドツーエンドのネットワークの透過性を提供します。